

同世代の仲間を集めた取り組み

うすき Love to Dementia～認知症に愛を～



大分県臼杵市 臼杵市医師会地域包括支援センターコスモス
認知症地域支援推進員 藤澤 沙樹

本日の報告内容

- 臼杵市の概要と認知症施策
- 取り組みの背景と推進員としての思い
- 本番までの歩み
- 当日の様子
- 課題との今後の方向性



臼杵市のゆるキャラ
赤ねこほっとさん

臼杵市は“歴史”と“食”と“観光”の町

面積：291.08平方キロメートル
 主要産業：醸造業、造船業、漁業



臼杵市

臼杵市の高齢化の現状 (住民基本台帳より)

人口	39,107 人
男性	18,593人
女性	20,514人
高齢者人口 	15,117人
高齢化率	38.66 %
日常生活圏域	1圏域
包括支援センター	1ヶ所
認知症地域支援推進員	1名



(平成30年5月1日時点)

市から求められている推進員の役割

認知症になっても安心して地域で暮らせるよう、認知症施策を円滑かつ効果的に実施するために推進員を配置する



臼杵市が推進する認知症対策 4つの柱

- I 認知症の正しい知識の普及啓発
- II 認知症の早期発見と早期診療ができるための体制づくり
- III 認知症の方を介護している家族への支援
- IV 認知症支援ネットワークの構築

推進員は旗振り役

認知症地域支援推進員 (保健師)

認知症に係る専門知識と経験を有する専門職

平成27年4月～活動



認知症施策 全体像

大分大学との連携

臼杵市医師会との連携

- ・なるほど認知症講座
- ・認知症フォーラム
- ・認知症サポーター養成講座 等



- ・認知症を考える会
- ・認知症初期集中支援チーム 等



普及啓発

高齢者支援課

早期発見
早期診療



- ・徘徊模擬訓練

協働



ネットワーク
構築

推進員

家族支援



- ・多職種事例検討会
- ・臼杵市高齢者等SOSネットワーク 等

- ・介護者の集い
- ・認知症ケアパス
- ・オレンジカフェ 等

連携

認知症の人と
家族の会



消防、民間企業など多機関連携

若い世代への認知症普及啓発実行委員会主催イベント

認知症で

人生終わりになんて、
僕がさせない。

～認知症に愛を～

うすき

Love to
Dementia

ラブ トゥー デイメンシア



映画
鑑賞**無料**
(4回上映)

飲食店

小さなお子さんも
学生も大人も
みんなが楽しめる
イベント盛りだくさん♪

ワーク
ショップ

こども
縁日

屋外
ステージ
イベント

託児あり

スタンプラリーで
特典ゲット!

平成30年5月20日(日) 10:00~16:00 臼杵市中央公民館

【後援】 臼杵市・臼杵市医師会
大分県認知症疾患医療センター(白川病院)
臼津歯科医師会・臼津薬剤師会・臼杵市の認知症を考える会

【問い合わせ先】 事務局(地域包括支援センター内) (0972) 63-6250

フェイスブックで
詳しい情報発信中



開催のきっかけは、 推進員として感じてきた課題・・・



認知症についての施策は
色々試しているけど、
結局集まるのは高齢者ばかり

若い人たちに、
もっと認知症の事を
知ってほしい！



若い世代に関心を持ってもらう為にはどうしたらいい？

初めて聞くこと、びっくりする事が
たくさんありました。
私たちが支えれば、一緒に暮らせる。
今、私の周りに認知症の人はいないけど、
これからおじいちゃん、おばあちゃんを
支えていきたいです。



(中学2年生 女子)



こうゆう講座があること自体を知らなかった。
日常で、認知症についての情報に触れる事がない。
今日、知る事ができてよかった。
早いうちから知っておくことが大切だと思う。

(30代 男性 経営者)

- ・若い世代でも関心を持てるような内容
- ・同世代を巻き込みたい
- ・受け手ではなく「一緒に」



映画「ケアニン」

自主上映



映画上映を軸に
若い人が「行きたい！」と
思うようなイベントを
開催できないかな？

まずは仲間を作ろう！

地域で活発に活動する友人たちに協力を依頼

商工会議所青年部会長

青年会議所 (JC) メンバー
兼、施設管理者



スタートは
わずか4人！



H29年10月末 準備会の開催

これまでの経緯や推進員としての考え、
このイベントの中で行いたい事を伝えた。



推進員としての思い

- 行政でも推進員でもなく、**住民主体**で取り組みたい。
- 行政の**補助金は受けない**。
- 1回だけの開催ではなく、**恒例イベント**にしたい。
- 終了後も**次の活動**に繋がりたい。
- **準備の段階から**すでに**普及啓発**は始まっている。

「正直、認知症についてはよく分からないけど、必要な事だとは思う。出来る事があるなら協力する」



この言葉に衝撃！

それはそちら側（介護医療従事者）の感覚。高齢者や認知症に関わりのない若い世代が、「認知症」をテーマにした映画に、自分で**お金を出してまで見に来るとは思えない。自分なら行かない。**

本当に若い人に来て欲しいと思うなら「無料」でないと人は集まらない。



無料上映を目指す！

イベントをするなら、更にお金が必要



かかる費用を
どうするか？



協賛金・協賛物品のお願い

医師会関連

- ・協賛金依頼文書
- ・イベントのちらし
- ・映画のちらし
- ・イベント企画書
- ・イベント内容案
- ・協賛承諾書

製薬会社や銀行、地元企業など

- ・イベントのちらし
- ・映画のちらし
- ・イベント企画書
- ・イベント内容案
- ・物品提供依頼書
- ・寄付趣意書
- ・情報公開に関する同意書
- ・実行委員会規約
- ・実行委員役員名簿
- ・実行委員会の組織図

大変だけど
ここは大切



実行委員長と共に実際に出向き、趣旨説明やお願いに回った。

その結果・・・

医師会関係	28医院
歯科医師会	14医院
薬剤師会	12店舗
その他	5事業所

計**59**の団体が協賛金に協力。

その他、**12**の企業が物品や資料を提供。

若い世代へこの取り組みを知ってもらう為の
「**きっかけ**」を作る事ができた。

部会に分かれて話し合い

- ・事前チラシの作成、配布
- ・看板、のぼり等の作成
- ・チケット作成
- ・その他、広報全般 . . . 等



イベント部会

広報部会

普及啓発部会

- ・ステージイベント
- ・出店、ワークショップ
- ・こども縁日 . . . 等

- ・認知症関連施設のパネル展示
- ・認知症クイズスタンプラリー
- ・認知症劇の手配 . . . 等

実行委員のメンバーにサポーター養成講座を実施



臼杵市でこんな認知症の取り組みが
あっている事を、知ってる？

そんな取り組み自体あってる事を知らなかった。
認知症について知る事は大切だと思うけど、きっかけが無い。



取り組みを始めてからのメンバーの言葉

- ・こんなお客さんが来て、困った事がある。
- ・実は祖父が認知症みたいで...
- ・亡くなった祖母が認知症だった。
もっと早く学んでいたら...と思った。

5月15日（火） Love to Dementia 開催5日前

ジュニアサポーター養成講座を実施



2年生全員が屋外ステージで
合唱を披露してくれる予定



臼杵市立北中学校
全校207名



学びが深まるように、イベントの直前にしましょう！



広報活動

- 教育委員会を通じて学生へのチラシ配布
- Facebookの開設
- 包括の季刊紙「ほうかつ便り」を利用した広告全戸配布
- 5月号の市報への広告掲載
- 地元ケーブルテレビでの生出演と再放送
- 市内商業施設、協賛・後援団体へのポスター・チラシ配布
- 講座、会議等での告知
- 新聞の無料掲載

市内の小中学生1400名へ、2度のチラシ配布

H30年2~3月 チラシ第1弾を配布 (両面)



H30年5月 チラシ第2弾 (当日用)



H30年4月
市報の折込みで全戸配布 (両面)



地元ケーブルテレビに生出演



屋外ステージイベント

子供たちによるステージイベントを依頼することで、学生やその保護者のイベント参加を促す。



100名以上の
学生が参加



多世代が楽しめる工夫を♪



親子ダンス
乳幼児を持つママ達も参加



託児室が好評でした

リハビリ専門職による
認知症予防体操



本当にたくさんの方が来てくれました



認知症劇 劇団「希望」

認知症関連のパネル展示



パネルを見てもらうための仕掛け **スタンプラリー**

クイズに答えて
スタンプGETで
がらポンに挑戦!



1等!
おめでとう



北中生のクイズ正解率が高い! さすがサポーター!

スケッチブックリレー



若い世代の**想**いを多くの人へ**伝**えたい
イベント終了後も普及啓発を続けるために…



推進員としての課題と取り組みの方向性

- 「うすき Love to Dementia」を定着させていく
 - 市民への意識付け
 - 実行委員をいかに増やすか
 - 当日動けるボランティアの確保
- 「若い世代への認知症普及啓発実行委員会」の継続的な活動
 - 市民への意識付け
 - メンバーのモチベーション維持
- 後継者の育成
 - 行政担当者の異動、包括の多忙な業務の中、活動を引き継げる環境が無い

全国の推進員の皆さんへ



ご静聴ありがとうございました



若い世代への認知症普及啓発実行委員会